



茨城県地域臨床 教育センターだより

2012
Vol.02

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵6528 ☎0296-77-1121

平成24年5月1日発行(第2号)

泌尿器科における内視鏡外科(腹腔鏡) 手術について

センター長
教授

島居 徹

専門領域 ■ 泌尿器科腫瘍
■ 泌尿器腹腔鏡手術

昨年10月に茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター内に併設された筑波大学附属病院・茨城県地域臨床教育センター部長として着任いたしました。専門は腎泌尿器外科で、これまで泌尿器がんの診断、治療あるいは研究を専門として行ってまいりましたが、特に治療面では新しい外科治療の開発・導入を積極的に行っております。

着任後、日常診療は中央病院泌尿器科のメンバーとして活動させていただいています。当院泌尿器科は、がんセンター長を兼務される大谷副院長、業務の中心的存在で患者さんからの信頼も厚い山内部長、筑波大学から派遣の吉野医師(2012年4月から神鳥医師の後任として)により、すでに高度な泌尿器科診療が行われております(図1)。診療内容は泌尿器がんから、感染症、尿路結石などの良性疾患、救急疾患まで広くカバーし、手術・化学療法などの治療を行っており、この紙面では一層の高度化のために導入中の手術療法についてご紹介致します。

筑波大学附属病院泌尿器科では、1996年から腎、副腎などの手術に内視鏡外科(あるいは腹腔鏡)手術を導入しており、すでに100例以上の経験を有しています。手術創が小さく、痛みや手術中の出血が少ないなどの利点が

あり、早期に復帰が可能な手術です。

そこで2011年10月筑波大学附属病院の本センター併設を契機に、当院泌尿器科でも腎を中心とした内視鏡外科手術を導入いたしました。手術機器・手技トレーニング機器の整備、動物を用いた手術トレーニングなどを経て、現在、月に数件、2012年3月までで計15件を順調に実施いたしました(図2、表1)。手術後の経過も良好で、ほぼ翌日から歩行、1週間程度で退院可能な状態に回復されています。技術的にはより難しい手術であり、時に開腹手術よりも時間がかかるなどの短所はありますが、十分な術前検査と説明の上、患者さんの希望に応じて選択いただくことができます。

現在、県央あるいは県北地域からのご紹介患者さんもあり、手術は1ないし2ヶ月お待ちいただく状態ですが、その間に術前に必要な検査を行い、手術に臨んでいただいています。

当院では2012年4月現在、骨盤部(前立腺や膀胱など)手術に対する内視鏡外科手術は行っておりませんが、最近話題のロボット(ダヴィンチ)支援手術も前立腺手術に対して保険収載されることになり、これらの設備の導入や骨盤部手術への拡大も目指しております。

今後、本手術が中央病院のみならず、県内に広く普及・定着できるよう、指導や啓発を行なっていく所存です。県民の皆様にも最新かつ高度な治療をできるだけ少ない負担で提供できるように努力しておりますので、益々のご支援とご理解を賜りますようお願いいたします。

2012年4月1日



図1: 病棟での診療カンファランス



図2: 腹腔鏡手術

表1: 泌尿器腹腔鏡手術実施実績

手術術式	実施数
根治的腎摘除術	6
腎部分切除術	2
腎尿管全摘除術	6
腎盂形成術	1

(2011年10月~2012年3月)

循環器センターについて



准教授

武安 法之

専門領域 ■ 循環器内科
■ 虚血性心疾患
■ 心血管カテーテル
■ 治療



講師

徳永 千穂

専門領域 ■ 心臓血管外科

茨城県立中央病院循環器センターが昨年開設となつてからはや1年が過ぎようとしています。

当初2011年4月1日循環器センター開設の予定でしたが3月11日の東日本大震災により、機材の搬入途中であった循環器センター手術室およびCCU (Coronary Care Unit: 循環器集中治療室) も被害を受け、正式な稼働開始時期を遅らせざるを得ない状況となりました。しかしながら県立中央病院スタッフ一同の懸命な復旧作業により、震災後の混乱した数日間の間にも数名の心筋梗塞患者様の治療を行うことができました。

2011年4月19日にCCUは正式に開設となり、4月20日に循環器センターカテーテル室稼働、5月11日に第一例目の開心術を行うことができました。これも循環器センター開設にご尽力いただいた皆様のおかげと感謝して

おります。

現在CCUとして、オープン6床、個室2床にて循環器疾患重症患者の集中管理を行っています。同フロアーに、心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈形成術、不整脈心内焼灼治療などを行う血管撮影室、あらゆる循環器手術に対応し得る大・小二つの手術室を有しています。

循環器外科では、主に成人心疾患に対する手術治療を行い、虚血性心疾患に対する冠動脈バイパス術、特により低侵襲治療であると考えられる心拍動下冠動脈バイパス術を積極的に行っています。また、弁膜症に対する弁置換術、弁形成術や成人先天性心疾患、血管疾患に対する治療も行っており、筑波大学を中心に他施設とも密な連携をとりながら、よりクオリティの高い手術治療の提供を目指しております。

循環器内科では、虚血性心疾患に対するカテーテル治療、不整脈に対するアブレーション治療・デバイス治療を中心に、末梢血管に対するカテーテル治療や弁膜症に対するカテーテル治療も行っております。循環器センター開設に伴って、これまでは選択し得なかったような、バイパス術とカテーテル治療のハイブリッド治療を行うことも可能となり、成人のあらゆる循環器疾患に対応できる体制が整ったものと考えております。

今年は開設2年目となります。皆様のお役に立てるよう、循環器内科、循環器外科協力して今後とも地域医療にとりくんでいきたいと考えております。県北・県央はもちろん、他の地域を含め、あらゆる循環器疾患患者に時間を問わず対応出来ることを目標として、今後も努力していく所存ですのでよろしくお願いいたします。



循環器センター手術室



循環器センター Drスタッフ



CCU



筑波大学
University of Tsukuba

筑波大学附属病院 茨城県地域臨床教育センター

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵6528 ☎0296-77-1121

ホームページ<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/cyubyo/rinsyokyoiku/index.html>



茨城県